

2023年9月28日



GX リーグ URL ↓ ↓

<http://gx-league.go.jp/>

この度、株式会社佐藤渡辺は、未来への一步を踏み出すべく、GX リーグに参画したことを発表致します。

- GX リーグは、持続可能な技術とビジネスの革新に焦点を当てた、世界的なプラットフォームであり、環境への配慮、社会的責任、持続可能なビジネスに焦点を当てた組織や企業と共に未来の課題に取り組む場です。当社はその一員として協力して参ります。
- 株式会社佐藤渡辺のトランジション戦略は、GX リーグと共有化を図り、持続可能な未来に向けた戦略的な取り組みを強化する予定です。エネルギー効率の向上から環境への配慮まで、明示的な目標を設定しており、当社は目標達成に日々挑戦して参ります。同時に、企業として取り組みや目標、結果も、今後のアップデートに繋げて参ります。

GX リーグへの参加により、株式会社佐藤渡辺は新たに視野を広げる洞察の機会を持つことができました。どうぞ、今後の私たちの展開にご期待ください。

【株式会社佐藤渡辺のトランジション戦略】

記録的な猛暑や冷夏、暖冬、熱波、寒波、大雨、少雨、干ばつや森林火災など多岐にわたる近年の気候変動・異常気象は、国民の生活、社会、経済に多大な被害を与えています。人為的な要因として、地球温暖化を引き起こしている温室効果ガス（Greenhouse Gas：GHG）、その中でも二酸化炭素（以下：CO₂）の増加が挙げられます。

株式会社佐藤渡辺は、2020年、菅首相が所信表明で提唱された「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロ」宣言に賛同し、GXリーグへの参画を決定しました。

GXリーグへの参画にあたり、自らのCO₂排出量削減の目標、及びサプライチェーンを含めた戦略的アプローチ方法について取りまとめ今後の指針とします。

■ 排出量の評価と具体的な目標設定

年度 CO ₂	2013	2023~2025 第1フェーズ 総計	2025	2030	2050
直接排出量（t）	23070	56059	18456	12457	0
間接排出量（t）	4352	10575	3481	2350	0
全体排出量（t）	27422	66634	21937	14807	0
削減率（%）	—	—	20	46	100

※添付資料参照

■ 目標を達成するための戦略的アプローチ

- ① エネルギー効率と再生可能エネルギー
 - ・省エネルギー設備の導入を推進します
 - ・再生可能エネルギーの利用拡大に取り組みます
- ② サプライチェーンの見直し
 - ・サプライヤーやパートナー企業と協力して、持続可能な調達方法を模索します
- ③ カーボンオフセットの活用
 - ・CO₂排出量の目標値を削減できない場合、森林保護や再植林プロジェクトへの投資等カーボンオフセットを一時的に活用し、2050年までにはカーボンオフセットには依存しない体制構築を追求します
- ④ 社内文化と従業員の参加
 - ・従業員に環境への関与を促すため、エコフレンドリーな行動を奨励するプログラムを導入します

⑤ モニタリングと報告

- ・CO₂排出削減の進捗状況は、定期的なモニタリングをステークホルダーに公表することにより、透明性を図ります

⑥ 資金調達と投資

- ・グリーンファイナンスを活用して、トランジションの資金調達を行います

⑦ 持続可能なビジネスモデル

- ・持続可能なイノベーションを推進し、新技術やベストプラクティスの導入などビジネスモデルを環境に優しいものに転換します
- ・再生アスファルト混合物や再生コンクリートなど、リサイクルされた材料を積極的に導入することで、CO₂排出削減を図ります
- ・撤去時の廃材を再利用し新規材料の削減を目指し資源循環に貢献します
- ・各物件に対する環境への影響評価を行い、環境への配慮を最大限に考慮した上で、御見積提出際にCO₂排出量を提示します
- ・製造温度を下げたアスファルト混合物の使用の推進（燃料や電気の節減に寄与）やCO₂を固定化した材料を用いた透水性コンクリート舗装の開発、導入などを勧めます

以上

各部門のCO₂排出量削減目標値

単位:t-CO₂/年 削減目標値と対2013年度削減率

